

○ 出勤者九四二名

○ 終日微雨、争議團員員傷者を見舞ふ。

六月二十五日(木曜)

○ 出勤者九五二名、本日賃金・賞典を給與す。

○ 午後八時西九條より寄贈品を曳いて本部に到る。

○ 検査者中送局せられたる者十九名なり。

六月二十六日(金曜)

○ 出勤者九三一名。

○ 正午過大阪商工同志會(四貫島方面の中小工業主よりなる)の幹部四名製鋼所に來り河井支配人と面談、争議解決の速かならん事を望み時余にして去る。

六月二十七日(土曜)

○ 出勤者九四一名

○ 午後九時、争議團員約四百名米曳「デモ」を行ふ。
六月二十合(日曜)

○ 工場休日

○ 争議團本部に集る者寥寥、終日事なし。

六月二十日(月曜)

○ 出勤者九三五名。

○ 争議團員約七十名、製鋼所通用門に來り期末の賞典を請ふ。
係員より代表者出張・桑島に對し、支給す可き賞典なき旨を答へて引取らしむ。

○ 午後七時港區小林町稻荷教會に於て、大衆党主催時局批判演説會開かれ住友問題にも觸る、所あり、氣勢頗る揚らず、十一時散會す。